

タイ国・ノンセンガス火力発電所 1号系列の営業運転開始について  
～当社のタイ国最大の IPP 発電所が運転開始、持分出力 530 万 kW 超に～



(写真手前：1号系列、写真左奥：2号系列)

電源開発株式会社（本社：東京都中央区、取締役社長：北村雅良、以下「Jパワー」）がタイ国において参画しているノンセンガス火力発電所1号系列（出力80万kW、以下「NS1」）が、本年6月1日に営業運転を開始しましたのでお知らせいたします。

ノンセンガス火力発電所は、平成19年の新規IPP入札において落札した（平成19年12月10日お知らせ済）、Jパワーがタイ国で参画する最大のIPP事業で、Jパワーのタイ国現地事業会社 Gulf JP NS 社（Jパワーの出資比率90%）を通じて開発を進めてきております。NS1は平成23年11月4日にプロジェクトファイナンス契約を締結し（同日お知らせ済）、同年12月より本格的な建設工事を実施してきました。

営業運転開始後は、電力購入契約に基づきタイ国電力公社（EGAT）に25年間にわたり電力を卸販売していきます。

NS1の営業運転開始により、Jパワーが参画する営業運転中の海外IPPプロジェクトは出力合計約1,875万kW（持分出力約537万kW）となりました。

ノンセンの2号系列については、本年末の運転開始に向け順調に工事を行っています。さらに、ウタイ地点におけるIPP事業も平成27年の運転開始を目指し、建設工事を進めております。

以 上

- 【別紙】 1. タイ国における開発中のプロジェクト概要及び位置図  
2. タイ国における営業運転中のプロジェクト概要（ノンセン地点除く）